

## MylcMAT 製品展開のためドイツ子会社を設立しました

マイキャン・テクノロジーズ株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役：宮崎 和雄）

は、ドイツ・ハイデルベルクに子会社を設立しました。再生医療技術を使用した不死化

単球細胞(aMylc)を使用した、新規発熱性物質試験製品(MylcMAT®)の製品提供を開始

いたしました。

### ■ドイツでの子会社設立の背景

当社は、独自の不死化血球細胞作製技術を活用し、発熱性物質試験に特化した不死化単球細胞(aMylc 細胞)の作製に成功し、aMylc 細胞を用いた発熱性物質試験(MylcMAT®)を開発してまいりました。

現在、動物愛護並びに再生医療等製品など新規モダリティの品質管理等の面から、従来のウサギ発熱性物質試験の代替法として、ヒト単球細胞株等を使用した発熱性物質試験(MAT 試験)が注目されています。動物福祉先進国である欧州においては特に注目を集めており、欧州を含むグローバル展開のために、この度ドイツでの子会社設立の運びとなりました。

### ■子会社の概要

名称	MiCAN Technologies EUROPA GmbH
所在地	BioLabs Heidelberg, Nikola-Tesla-Straße 1, 69124 Heidelberg
事業内容	① 医薬品、研究試薬、診断薬、バイオテクノロジー及びヘルスケア関連製品・技術の研究開発、製造、販売、および受託研究・開発・製造。 ② 企業向けの経営及びコンサルティングサービス。 ③ 上記に関するすべての事業活動及び投資。
資本金	25,000 EUR
設立年月日	2025年2月25日



④BioLabs 外観 ⑤BioLabs ロビー

### ■ BioLabs Heidelberg について

BioLabs はスタートアップ向けのコワーキングスペースを提供する会員制のイノベーションプラットフォームおよび共有ラボのネットワークです。最先端の設備とサポートが整った研究室、オフィス、イベントスペースに加え、充実したプログラムや資金調達、業界パートナーとの強力なつながりを活かせる環境が整っています。

こうした支援環境により、企業は実験やイノベーションに集中することができ、事業の成功を達成することができます。

企業は、1つのラボベンチからスタートし、成長に応じて規模を拡大することができます。

BioLabs のネットワークは拡大しており、現在、米国（カリフォルニア州、コネチカット州、マサチューセッツ州、ニュージャージー州、ノースカロライナ州、ニューヨーク市、ペンシルベニア州、テキサス州、バーモント州）、ヨーロッパ（フランスのパリとサクレ、ドイツのハイデルベルクとベルリン）、そして日本の川崎でラボを運営しています。

詳細は <https://www.biolabs.io/>にてご確認ください。

### ■ BioLabs の Site Director Dr. Ann-Kristin Mueller のコメント

MiCAN Technologies が BioLabs Heidelberg に加わることを大変うれしく思います。また、彼らのヨーロッパ市場へのユニークな足がかりをドイツのライフサイエンスの主要拠点である、ハイデルベルクにおいて提供できることを光榮に思います。

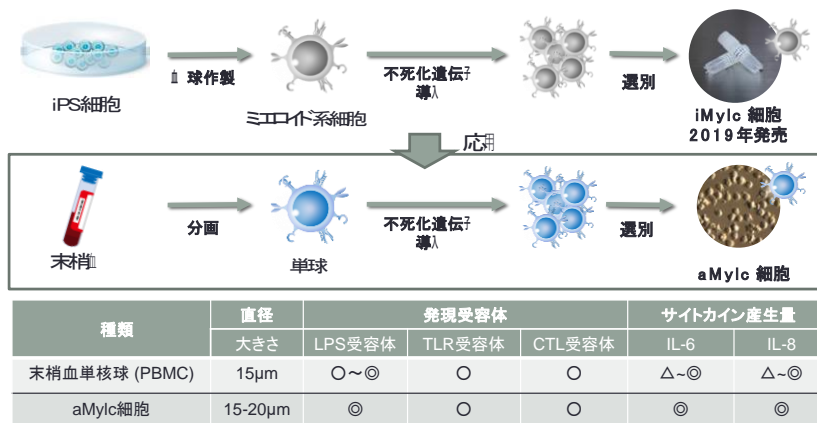
MiCAN Technologies が成長し、国際的なヨーロッパネットワークを通じて新たな機会や市場を探求していく姿を見ることを楽しみにしています。

### ■ aMylc 細胞について

当社は再生医療技術を用いて、2019年にヒト iPS 細胞由来不死化ミエロイド系細胞 (iMylc 細胞) の開発に成功しました (ミエロイド系細胞とは、単球、マクロファ

ージ、樹状細胞などが含まれる白血球の1つ)。不活化技術により、従来大量入手が難しいミエロイド系細胞を、安定的・継続的に供給することが可能です。

当社では本技術を活用し、新たに不活化単球細胞(aMylc)の開発に成功しました。この aMylc 細胞は、ヒト単球細胞に極めて近く、また末梢血単核球 (PBMC) を使用したツール様受容体(TLR)反応性比較においても、同程度のサイトカイン産性能を示します。



#### ■ MylcMAT®について

aMylc 細胞を使用し、新規 MAT 試験製品 (MylcMAT®)として研究用に試験提供を開始しております。MAT 試験は、ウサギ発熱性物質試験の代替法として、世界で局方収載されてきています。既に欧州・インド等で収載された試験法であり、国内でも次回改正で MAT 試験の収載のに向けた動きがあります。



#### ■ 当社について

当社は 2016 年の設立以来、独自の不活化血球作製技術を活用した研究用血球細胞 (Mpv, Mylc)の提供を通じ、治療薬・ワクチン開発を支援してきました。MylcMAT® 製品の供給および Mylc-SRIP 事業開発を実施することで「感染症に怯えず暮らせる社会」実現にむけ、一層貢献をしていきます。

《本件に関するお問い合わせ》

マイキャン・テクノロジーズ株式会社

〒615-8245 京都府京都市西京区御陵大原 1-36 京大桂ベンチャープラザ 担当：伏原

【Tel】 075-381-3008 【E-mail】 [info2@micantechnologies.com](mailto:info2@micantechnologies.com)

【URL】 <https://www.micantechnologies.com>